

地域行事、会議への参加

この夏と秋は、盆踊り大会や地区体育祭等の行事に参加しました。参加・交流の中で、地域のみなさまの声をお聞かせいただいております。貴重な機会です。自主防災会の会議や市主催の防災士部会にも出席しています。



最近の調査テーマ、受講したオンライン研修

議会質問にあたり、図書館のレファレンスサービスで『まちづくりの仕事ガイドブック～まちの未来をつくる63働き方』『学校空間の研究』『自由に創造的な学校建築』などの文献を紹介してもらいました。

また、「全国地方議会サミット2023」の2日間のオンライン研修では、自治体DXの最新事例や議選監査の役割を学びました。その他、紹介いただいたインクルーシブ教育に関する研修動画を視聴したり、「社会」を扱う新たなモード～障害の社会モデルの使い方』という文献を読んだりしています。これから冬にかけては、介護サービスについて調査する予定です。

安威川ダムのフラッシュ放流について

ダムから一時的に放流量を増やす「フラッシュ放流」を行うことで、川が増水する状況をつくり、川のだよみの解消や川底の小石、土砂の移動などを起こし、自然の川の環境に近づけます（大阪府HPより）。今年度はあと2回あります（最大放流量5m³/s）。

2023年11月14日（火）10時～14時 / 2024年3月19日（火）10時～14時

※フラッシュ放流実施時は、晴天であっても安威川の水位が上昇しますので、ご注意ください。

市民の皆様からいただいた主な問合せ・ご要望（2023年6月～9月）

（個別具体的な表現は避け、掲載の了解を得たものに限る）

- ・茨木市の魅力発信について
- ・キリシタンについて
- ・待機児童について
- ・地域包括支援センターについて
- ・要介護認定について
- ・歩道の舗装について
- ・仮ナンバーについて

※お問い合わせはこちらへ

TEL：070-5265-4371

FAX：072-628-3986

E-mail：info@s-yonekawa.net

市政に対するご意見や
お困りごとがありましたら
お気軽にお問合せください！

【プロフィール】 よねかわ しょうり
無所属 茨木市議会議員 **米川 勝利**

1986年、茨木生まれ
めぐみ幼稚園、大池小学校、東中学校、
茨木高校、同志社大学政策学部出身
同志社大学大学院
総合政策科学研究科博士前期課程修了

2013年1月、茨木市議会議員選挙初当選
2014年9月、同大学院博士後期課程退学
2017年1月、2期目当選
2021年1月、3期目当選
防災士、久敬会理事、茨木BBS会顧問、2児の父

詳しいプロフィールはホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>



つながりだより

無所属 茨木市議会議員

米川勝利の議会ニュース



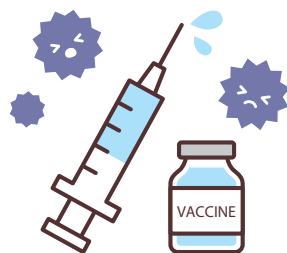
文化財資料館のテーマ展へ

9月議会報告

9月議会は1日に開会し、22日に閉会しました。可決された補正予算の主な内容は以下の通りです（米川も賛成）。

1 65歳以上の市民のインフルエンザワクチン接種費用の無償化

高齢者の季節性インフルエンザワクチン予防接種に係る費用の無償化。詳しくは広報いばらきや市HPをご覧ください。



2 乳幼児、小中高生等、妊婦のインフルエンザワクチン接種費用助成（2000円）

乳幼児や小中学生、高校生等、妊婦の季節性インフルエンザワクチン予防接種に係る費用を助成するものです。

3 高齢者世帯対象に、特殊詐欺被害対策用の自動通話録音機の無償貸与

本市では特殊詐欺被害が多発しています。自動通話録音機を設置することで、着信時に警告メッセージを流し、通話内容を録音することができます。犯人にメッセージを聞かせ、特殊詐欺被害を未然に防止する狙いです。

この通話は録音しています



4 中央保育所の移転に向けた設計委託の実施



5 小中学校のプール改修



6 中学校のエレベーター設置



※写真はイメージです。中央保育所の写真は茨木市ホームページより。

7 若園バラ園の園路改修

※写真は米川が過去に撮影



8 安威川ダム周辺整備（大岩地区で展望広場の整備に向けた設計委託）

※写真はダム直下広場（7月）。茨木市提供。



| 本会議での米川の質問①

→まちづくり会社（FIC ベース株式会社）への補助金の費用対効果と今後の展開について

茨木市も出資し、役員でもあるまちづくり会社は2019年8月に設立されました。補助金は今年度までの予算額としては約1億円となっています。地方自治法により、自治体は「最小の経費で最大の効果をあげなければならない」とされていますので、更なるスピード感でJR茨木駅東口（スカイパレット）の公共空間活用が進められるよう要望しました。また、まちづくり会社が実施している商店街にぎわい空間整備事業（元町の古民家改装カフェ）の更なる広がりにも期待したいと考えています。



スカイパレット

| 本会議での米川の質問②

→公民館のコミュニティセンター化（移行）の現状と、コミュニティセンターの運営をされている地域団体への支援充実を

現状と合わなくなっている2012年策定の地域コミュニティ基本指針のアップデートを求めました。また、コミュニティセンターの運営について、この数年で実務的な負担が増大しているため、指定管理者である地域協議会等への支援の充実を要望しました。

| 米川の総務常任委員会での質問

- ①ChatGPT※1（生成AI）の活用に向けての検討
- ②自治会への防犯カメラ設置補助制度の充実
- ③選挙啓発（大学との連携）
- ④選挙の記号式投票（名前に○をつけて投票）のメリットとデメリット

※ChatGPTとは：会話形式でやり取りができる、テキスト生成AIサービスです。文章の校正・要約、Excelの関数作成、アイデア出し、翻訳・英語学習、小説・歌詞の創作、雑談・相談など、さまざまな使い方があります。

| 委員会視察、施設見学など

7月18日～19日
委員会視察（東京都足立区、茨城県つくば市）
シティプロモーション、スマートシティ&自治体DXについて

7月25日 和歌山北コミュニティセンター

9月 近隣市と本市の生活介護の事業所とグループホーム（2か所ずつ）



つくば市